

平成 30 年度第 2 回『終末期における在宅医療・介護連携対応研修会』
～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の実際 事例から学ぶ～
実施要領

1 趣 旨

本研修会は、在宅での終末期療養支援に対応する介護や医療の専門職に対して、終末期の在宅医療・介護における多職種連携について必要な知識の習得と向上を図ることを目的に開催します。

今年度の第 1 回研修会では、ACP をテーマとして、倫理面からの理解や在宅医、病院の考えを学びました。

第 2 回研修会では引き続き ACP の理解を深めていくことを目的として、在宅と病院の立場から、それぞれチームで進めた ACP の事例を学び、多職種グループでのディスカッションを行う流れで研修を進めます。

※ACP の愛称が「人生会議」に決まりました。（11 月 30 日厚労省公表）

2 開催日時・場所

日 時：平成 31 年 2 月 21 日（木） 18：30 から（2 時間程度）

場 所：関内新井ホール（横浜市中区尾上町 1-8 関内新井ビル 11F）

3 参加対象、定員

在宅医療に関わる介護職（介護支援専門員、介護福祉士、訪問介護員等）、医療職（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリテーション専門職、栄養士、歯科衛生士）、地域包括支援センター職員、行政職等

定員 120 名程度

4 参加費 無料

5 研修会の内容

全体テーマ『終末期における在宅医療・介護連携対応研修会』

～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の実際 事例から学ぶ～

講演①ACP 概論 横須賀市医師会副会長／社会福祉法人心の会三輪医院院長
千場 純 先生

講演②在宅事例説明 多職種チームの皆様
横須賀市医師会副会長／社会福祉法人心の会三輪医院院長
千場 純 先生

講演③病院事例説明 病院多職種チームの皆様
神奈川県病院協会理事／神奈川県医師会理事
篠原 裕希 先生

グループディスカッション

